

## 60分でわかる新約聖書(1) 「マタイの福音書」

### 1. はじめに

#### (1) マタイの福音書の位置づけ

- ①旧約時代と新約時代の間、約400年の中間時代が入る。
  - \* 中間時代に多くの重要なことが起こった。
  - \* 覇権国が、アジア(ペルシヤ)からヨーロッパ(ローマ)に移行した。
  - \* ユダヤ人の生活と信仰がギリシア文明の影響を受けた。
  - \* 旧約時代にはなかった諸グループが誕生した。
  - \* 会堂が各地に作られた。
  - \* 口伝律法が発展した。
- ②マタイの福音書は、旧約時代と新約時代をつなぐブリッジである。
  - \* それゆえ、新約聖書の最初に置かれている。
- ③聖書の中で最も重要な書は、創世記とマタイの福音書である。

#### (2) 著者と執筆年代

- ①元取税人で、12使徒のひとりとなったマタイである。
  - \* 彼は、イエスに従うためにすべてを捨てた。

**Mat 9:9** イエスはそこから進んで行き、マタイという人が収税所に座っているのを見て、「わたしについて来なさい」と言われた。すると、彼は立ち上がってイエスに従った。

- \* しかし神は、マタイの経験と賜物をお用いになった。
- \* その結果、マタイの福音書が生まれた。

- ②執筆年代は、紀元55~65年頃であろう。

### 2. アウトライン: マタイの福音書の特徴

- I. 時間順ではなくテーマ別
- II. 旧約聖書からの引用
- III. イエスの教えの強調
- IV. 神の国のプログラム
- V. 普遍的内容

結論

マタイの福音書について学ぶ。

#### I. 時間順ではなくテーマ別

1. マタイの福音書は、時間順に配列されたメシアの生涯の記録ではない。
  - (1) ルカの福音書は、時間の流れに忠実に物語が配列されている。

①ルカは歴史家である。

2. マタイの福音書は、テーマ別にまとめられたメシアの生涯の記録である。

(1) 取税人は、種々のテーマを整理し、まとめるのが得意である。

(2) 要約の例

①イエスの系図は3区分され、各区分は14代になっている。

②奇跡の記録は、8～10章に集中している。

③たとえ話は、13章に集中している。

④イエスへの敵対は、11～16章に集中している。

## II. 旧約聖書からの引用

1. この書の対象はユダヤ人なので、旧約聖書からの引用が多いのは当然である。

(1) マタイは、イエスが約束のメシアであることを示そうとしている。

①旧約預言を60回以上引用し、イエスがそれを成就させたと書いている。

②「主が預言者を通して語られたことが成就するためであった」が定型句。

2. 引用の具体例

(1) 処女降誕 (マタ 1:23)

Isa 7:14 それゆえ、主は自ら、あなたがたに一つのしるしを与えられる。見よ、処女が身ごもっている。そして男の子を産み、その名をインマヌエルと呼ぶ。

(2) ベツレヘムで誕生 (マタ 2:6)

Mic 5:2 「ベツレヘム・エフラテよ、／あなたはユダの氏族の中で、あまりにも小さい。／だが、あなたからわたしのために／イスラエルを治める者が出る。／その出現は昔から、／永遠の昔から定まっている。」

(3) 敵の手からの解放 (マタ 2:15)

Hos 11:1 「イスラエルが幼いころ、わたしは彼を愛し、／エジプトからわたしの子を呼び出した。

(4) ガリラヤでの奉仕 (マタ 4:15)

Isa 9:1 しかし、苦しみのあったところに闇がなくなる。／先にはゼブルンの地と／ナフタリの地は辱めを受けたが、／後には海沿いの道、ヨルダンの川向こう、／異邦の民のガリラヤは榮譽を受ける。

Isa 9:2 闇の中を歩んでいた民は／大きな光を見る。／死の陰の地に住んでいた者たちの上に／光が輝く。

(5) 肉体と霊の癒し (マタ 8:17)

Isa 53:4 まことに、彼は私たちの病を負い、／私たちの痛みを担った。／それなのに、私たちは思った。／神に罰せられ、打たれ、苦しめられたのだと。

(6) たとえ話(マタ 13:34~35)

Psa 78:1 私の民よ 私の教えを耳に入れ／私の口のことばに耳を傾けよ。

Psa 78:2 私は口を開いて たとえ話を／昔からの謎を語ろう。

(7) 勝利の入城(マタ 21:5~7)

Zec 9:9 娘シオンよ、大いに喜べ。／娘エルサレムよ、喜び叫べ。／見よ、あなたの王があなたのところに来る。／義なる者で、勝利を得、／柔和な者で、ろばに乗って。／雌ろばの子である、ろばに乗って。

### Ⅲ. イエスの教えの強調

1. 四福音書の中で、イエスの教えを一番多く記しているのは、マタイである。

(1) 取税人の特徴と賜物が生かされている。

①取税人は、速記の技能を身に付けていた。

②山上の垂訓は、ほぼイエスのことばそのものである。

(2) 教えに関しては、5つのブロックが存在する。

2. 5つのブロックの具体例

(1) マタ 5~7章 山上の垂訓

①弟子たちに向けられた教えである。

②メシアによるモーセの律法の解釈である。

(2) マタ 10章 弟子たちを派遣する際のメッセージ

①イスラエルの家の失われた羊のところに行け。

②「天の御国は近づいた」と宣べ伝えよ。

③これは、イスラエルに対するメシア的王国の提示である。

(3) マタ 13章 たとえ話

①ベルゼブル論争の後で語られたたとえ話である。

②イスラエルがメシアを拒否して以降の霊的状态を教えている。

③この状態を「奥義としての王国」と呼ぶ。キリスト教界のことである。

(4) マタ 23章 イスラエルの霊的指導者たちの叱責

①イスラエルは、民族的にメシアを拒否した。

②その結果、神の裁きが下る。

(5) マタ 24~25章 オリーブ山の説教

①エルサレムと諸国民の将来に関する預言である。

②メシアの再臨と裁きに関する預言である。

#### IV. 神の国のプログラム

##### 1. ユダヤ人の疑問

- (1) マタイは、イエスが「約束のメシア」であることを示した。
  - ①イエスは、旧約聖書のメシア預言を成就した。
- (2) 当然の疑問は、「では、メシアがもたらすはずの神の国はどうなったのか」。
  - ①旧約預言のクライマックスは、メシアがもたらす神の国である。

##### 2. 「イエスの教えの強調」の中で、マタイはその疑問に答えている。

###### (1) マタ 5～7章 山上の垂訓

- ①イエスは、御自身を神の国の王として示された。

###### (2) マタ 10章 弟子たちを派遣する際のメッセージ

- ①王は弟子たちを派遣し、イスラエルに対して神の国を提示された。

###### (3) マタ 13章 たとえ話

- ①ベルゼブル論争で、イスラエルはイエスを王として受け入れることを拒否した。
- ②神の国の提示は、その時代のイスラエルからは取り去られた。
- ③旧約聖書では預言されていなかった「奥義としての王国」の時代に入る。

###### (4) マタ 23章 イスラエルの霊的指導者たちの叱責

- ①不信仰のゆえに、イスラエルに神の裁きが下ることが確定した。

###### (5) マタ 24～25章 オリーブ山の説教

- ①イスラエルに下る裁きに関する預言である。
- ②メシアの再臨に関する預言である。
- ③取り去られた神の国が、いかにして成就するかに関する預言である。

#### V. 普遍的内容

##### 1. マタイの福音書はユダヤ人のために書かれたが、普遍的内容も含んでいる。

###### (1) マタ 1:1

**Mat 1:1** アブラハムの子、ダビデの子、イエス・キリストの系図。(新改訳2017)

**Mat 1:1** 初めに、イエス・キリストの先祖の名前を記すことから始めましょう。イエス・キリストはダビデ王の子孫、さらにさかのぼってアブラハムの子孫です。(リビングバイブル)

###### (2) 原文の語順は、ダビデ、アブラハムである。

- ①マタイの意図は「王なるお方は、ダビデ王の子孫して来られる」ということ。

- ②イエスは、ご自分の民のところに王として来られたが、拒否された。
- ③そこで、諸国民に神の国への招待状が届けられることになった。

## 2. 普遍的内容の例

(1) アブラハム契約の中に、すでに普遍的内容が含まれている。

Gen 12:1 【主】はアブラムに言われた。／「あなたは、あなたの土地、／あなたの親族、あなたの父の家を離れて、／わたしが示す地へ行きなさい。

Gen 12:2 そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、／あなたを祝福し、／あなたの名を大いなるものとする。／あなたは祝福となりなさい。

Gen 12:3 わたしは、あなたを祝福する者を祝福し、／あなたを呪う者をのろう。／地のすべての部族は、／あなたによって祝福される。」

- (2) 東方の博士たちの礼拝(マタ2:1~12)
- (3) 信仰のある百人隊長(マタ8:5~13)
- (4) カナン人の女(マタ15:22~28)
- (5) 大宣教命令

Mat 28:18 イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても地においても、すべての権威が与えられています。

Mat 28:19 ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。父、子、聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、

Mat 28:20 わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るように教えなさい。見よ。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。」

## 結論

### 1. パリサイ人とサドカイ人の失敗

- (1) 旧約聖書を学んでいた。
- (2) しかし、霊の目は閉ざされていた。
- (3) 自分が描くメシア像を求めた。
- (4) イエスは、それに合致しなかった。

### 2. 私たちの問題

- (1) 神が私たちを選ぶのか、私たちが神を選ぶのか。
- (2) 私たちが求める神は、愛と恵みに富んだ神である。
- (3) しかし、聖であり、義であり、裁きを行う神は、求めたくない。
- (4) そのような神は、偶像に等しい。
- (5) 神は、イエス・キリストを通してご自身に近づく人を求めておられる。
- (6) 神に忠実に歩む人を求めておられる。